

募 集 要 項

I. 業務内容

- ・ 遺伝資源センター

想定される研究課題名：主要マメ科作物近縁野生種の育種への利活用に向けた多様性解明

環境ストレス耐性を強化した新品種開発に貢献し、気候変動に伴って生じる劣悪環境下におけるダイズ等の生産性を飛躍的に向上させため、

- ①様々な環境ストレス下で生育するダイズ近縁野生種等の探索収集、分類同定、多様性解析、交雑親和性解析
- ②環境ストレス耐性の安定的な評価手法の開発と評価による遺伝資源の高度化
- ③環境ストレス耐性関連遺伝子や栽培化関連遺伝子の特定
- ④有用特性の遺伝子単離とその情報に基づく効率的な育種方法の開発を行う。

キーワード：遺伝資源、マメ科、環境ストレス、多様性

II. 勤務形態

任期あり（任期は5年）

※本ポストはテニユア・トラック制のポストではありません。

III. 勤務地住所

茨城県つくば市

IV. 応募資格

- ①海外における植物遺伝資源の探索収集の経験を有し、圃場での大量植物栽培や温室での交配実験、表現型形質に加え次世代シーケンサーのゲノム情報を利用した突然変異系統の大規模スクリーニング等の実験を推進できる者
- ②植物育種学、植物系統分類学、分子遺伝学および分子生物学的手法に造詣が深く、新たな手法の開発に積極的に取り組める者
- ③独創性、柔軟性を発揮して、当該分野の研究を積極的に実施する意欲のある者
- ④国内外の大学、独法、公立研究機関、民間などの研究機関の研究者等と積極的に交流できる円満かつ積極性に富む者
- ⑤博士号取得者または平成28年3月末までに取得見込みの者

V. 給与等待遇

農業生物資源研究所の規程に基づき決定

給与規程は http://www.nias.affrc.go.jp/kouhyou/doc/shokuin_kyuyo_kitei.pdf 参照

※詳細はお問い合わせ下さい。

VI. 募集期間

平成27年8月18日（火）～平成27年9月28日（月）

※Ⅷの応募書類は平成27年9月28日（月）までに必着のこと。

VII. 採用予定年月日

平成28年4月1日

VIII. 応募書類及び送付先

1. 履歴書（A4版で、写真を添付すること）

※農業生物資源研究所では次世代育成支援を推進しています。育児による研究中断期間のある方は、性別に関わらず履歴書にご記入下さい。

2. 研究業績等目録

書式例はhttp://www.nias.affrc.go.jp/koubo/gyouseki_houkoku.docに掲載

1) 様式：A 4 版、縦置き、横書き

2) 記入内容：

- ・現在までの研究活動の概要（書式例Ⅰのとおり、一連の研究に即したテーマごとに記載）
- ・研究業績一覧（書式例Ⅱのとおり、原著論文等 1 から 1 1 の項目について、それぞれに最新のものから順に記載）
- ・学位：〇〇大学△△博士(第 号)、題目、年、ページ

3. 応募資格に関する経験（A 4 用紙 1 枚程度）

4. 応募する研究ユニット等名と仕事に対する抱負（A 4 用紙 1 枚程度）

5. 学位記（既取得者は学位記の写し、未取得者は採用時まで取得できることを記した指導教官の手紙）

6. 照会先リスト（2 名）

7. 応募者の電子メールアドレス

8. 書類提出先

〒 305-8602

茨城県つくば市観音台 2-1-2

独立行政法人農業生物資源研究所

研究職員選考審査委員会事務局

※封筒に、「**テニュア審査のない若手任期付研究員（遺伝資源センター）応募書類**」と朱書きのこと。

※応募書類は簡易書留郵便でお送り下さい。

※電子メールによる送付や書類に不備のあるものについては受付できません。

※応募の秘密は厳守します。なお、採用の可否にかかわらず、応募書類は返却しません。

IX. 選考内容：研究業績、業務遂行に対する意欲・能力等を総合的に判断

1. 書類審査 平成 27 年 10 月中旬

2. 面接試験 平成 27 年 11 月上旬（該当者には改めて日程をご連絡します）

X. 問い合わせ先

〒 305-8602

茨城県つくば市観音台 2-1-2

国立研究開発法人農業生物資源研究所

研究職員選考審査委員会事務局

電話番号：029-838-7403

電子メール：koubo@nias.affrc.go.jp

※研究センター、研究領域、ユニットとの直接連絡は厳にお断りします。

[参考：よくあるご質問](#)

農業生物資源研究所の概要については、生物研ホームページ（<http://www.nias.affrc.go.jp/>）をご覧ください。